漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁況概況(通常操業)		単価表	記(円/kg)	「-」:不明、「=」:一本値			集計其	月間:8/3~8/9
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	高値	平均単価	備考
小名浜機船底曳網	まき網	8/6	2	カツオ	29	-	175	
				キハダ	8	-	529	
中之作	まき網	8/3	1	カツオ	12	-	-	

海湿概湿 (試驗獎業)

漁況概況(試験操業)						集計期間:8/3~8/9
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	備考
いわき市	さし網	8/3,8	29	ガザミ	163	
				コモンカスベ	26	
	釣り	8/3,8	12	ウスメバル	26	
				シロメバル	12	
				ブリ	11	
	どう	8/3,8	3	マアナゴ	459	
	採貝藻	8/7	21	キタムラサキウニ	5	
小名浜機船底曳網	さし網	8/3	7	ガザミ	50	
				シロメバル	10	

渔湿概况 (試験操業)

漁況概況 (試験操業)						集計期間:8/3~8/9
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	備 考
相馬双葉	はえなわ	8/3	1	スズキ	36	
	沿岸流し網	8/3	10	ブリ	70	
				スズキ	69	
				マダイ	30	
				サワラ	23	
	船びき網	8/3	56	シラス	10,787	
	ハモかご	8/3	2	マアナゴ	119	
	貝けた網	8/6	3	ホッキガイ	840	

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

集計期間:8/10~8/16

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

			,					
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	高値	平均単価	備考
小名浜機船底曳網	一本釣	8/11	2	カツオ	19	-	479	
中之作	一本釣	8/10,11,	9	カツオ	80	-	469	
		12,13,14		キハダ	2	_	351	

漁況概況(試験操業)						集計期間:8/10~8/16
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	備 考
小名浜機船底曳網	採貝藻	8/10	55	アワビ	65	

※相馬双葉漁業協同組合の水揚げについては、次回2週分合わせて報告いたします。

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁況概況(通常操業)		単価表	記(円/kg)	「-」:不明、「=」:一本値			集計期	月間:8/17~23
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	高値	平均単価	備考
小名浜機船底曳網	まき網	8/22	1	キハダ	25	-	-	
中之作	水揚げなし					-	-	

漁況概況 (試験操業)

集計期間:8/17~23

(1203)						
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	備 考
いわき市	さし網	8/22,23	50	ガザミ	353	
				<u>_</u> ~	30	
				マダイ	10	
	釣り	8/22,23	9	スズキ	12	
				ブリ	7	
				マゴチ	5	
	船びき網	8/21	12	シラス	1,854	
	貝けた網	8/17,22	2	ホッキガイ	688	
	どう	8/23	2	マアナゴ	518	
小名浜機船底曳網	さし網	8/22	5	ガザミ	48	
				イセエビ	36	
				スズキ	12	
				マコガレイ	5	

漁況概況 (試験操業)

集計期間:8/13~8/23

漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	備 考
相馬双葉	はえなわ	8/22	1	スズキ	15	
				マダイ	12	
	沖合たこかご	8/13	4	ミズダコ	1,119	
				ヤナギダコ	711	
				シライトマキバイ	321	
				エゾボラモドキ	215	
	沿岸流し網	8/22	9	マダイ	125	
				サワラ	89	
				ブリ	46	
				スズキ	12	
				ガザミ	11	
	採貝藻	8/20,22	9	アワビ	29	
	船びき網	8/20,21,22	201	シラス	82,180	
	ハモかご	8/22	5	マアナゴ	86	
	貝けた網	8/20,22	7	ホッキガイ	2,058	

注) 相馬双葉漁業協同組合の漁獲量に関しては、8/13~8/23迄の集計となっています。

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分

(注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁況概況(通常操業)		単価表	記(円/kg)	「-」:不明、「=」:一本値		1	集計期間]: 8/24~8/30
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	高値	平均単価	備考
小名浜機船底曳網	水揚げなし					-	-	
中之作	まき網	8/27	1	カツオ	8	-	-	

漁況概況 (試験操業)

集計期間:8/24~8/30 水揚量(kg) 漁業種類 備考 漁協 水揚月日 延隻·統 魚種 いわき市 釣り 8/29,30 22 ヒラメ 157 ブリ 33 マゴチ 28 さし網 341 8/24,29,30 61 ガザミ マゴチ 40 ヒラメ 36 27 ニベ 20 コモンカスベ 船びき網 8/28,29 21 シラス 3,015 貝けた網 8/30 2 ホッキガイ 1,402 どう 2 マアナゴ 8/24,29 452 小名浜機船底曳網 さし網 8/29 6 ヒラメ 146 ガザミ 36 イセエビ 12 相馬双葉 はえなわ 8/30 4 コモンカスベ 15 マアナゴ 10 アイナメ 9 7 ショウサイフグ さし網 8/30 24 ヒラメ 400 358 ガザミ コモンカスベ 145 ニベ 44 マダイ 27 イシガレイ 22 マコガレイ 19 16 ホウボウ 釣り 8/30 33 ヒラメ 525 ブリ 15 船びき網 8/27 75 シラス 62,716 ハモかご 8/29 1 マアナゴ 13

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

7 ホッキガイ

1,967

8/27,30

貝けた網

集計期間:8/31~9/6

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	平均単価	高値	備考
小名浜機船底曳網	まき網	9/1,4	3	カツオ	5	205	-	
				キハダ	3	268	-	
中之作	まき網	9/1,3		カツオ	9	291	-	
	一本釣	9/6	1	カツオ	3	-	-	

漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備 考
かき市	さし網	8/31,9/3		ヒラメ	73	1,368	
				ガザミ	60	671	
				マゴチ	10	852	
	<u></u> 釣り	8/31,9/3	33	ヒラメ	532	1,596	
	E17	0/31/3/3	55	ブリ	41	254	
				マダイ	10	891	
		0/21	1 2	シラス		634	
いれた機が戻り廻		8/31			1,639		
小名浜機船底曳網	さし網	8/31,9/3,6	11	ヒラメ(鮮)	148	1,344	
				ヒラメ(活)	64	1,589	
				ガザミ	57	564	
				イセエビ	44	3,571	
				ブリ	15	188	
				スズキ	13	1,262	
				イシガレイ	10	424	
	採貝藻	9/6	91	アワビ	108	8,208	
1馬双葉	底びき網	9/3		マガレイ	1,506	559	
				マアジ	820	289	
				マトウダイ	749	270	
				ヤリイカ	286	431	
				オキナマコ	242	1,516	
				チダイ	207	536	
				ヤナギダコ	207	262	
				マダイ	8	1	
				1	155	799	
				ヒラツメガニ	153	454	
				ババガレイ	130	965	
				キアンコウ	125	383	
				ムシガレイ	101	314	
				ミギガレイ	61	303	
				スルメイカ	58	408	
				アイナメ	53	942	
				マアナゴ (鮮)	46	1,728	
				マコガレイ	42	639	
				メイタガレイ	39	402	
				ユメカサゴ	36	267	
				ヤナギムシガレイ	27	799	
		Verene		エゾイソアイナメ	27	182	
				1			
		***************************************		ホウボウ	19	782	
				ウスメバル	17	669	
		7000000		アカムツ	13	2,906	
				マフグ	12	60	
	釣り	9/3	35	ヒラメ(活)	605	2,094	
	8000	vereneer		ヒラメ(鮮)	17	1,287	
	000	wareness.		ブリ	19	114	
	採貝藻	8/31	2	アワビ	1	8,532	000000000000000000000000000000000000000
	船びき網	8/31,9/4,6		シラス	90,426	688	
	八七かご	8/31		マアナゴ(活)	111	1,558	
	貝けた網	9/3		ホッキガイ	1,805	335	

注) 今週より各魚種の単価を掲載します。

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

集計期間:9/7~9/13

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	平均単価	高値	備考
小名浜機船底曳網	水揚げなし						-	
中之作	水揚げなし						-	

漁況概況 (試験操業)

集計期間:9/7~9/13

漁況概況(試験操	業)						集計期間:9/7~9/13
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備 考
いわき市	底びき網	9/10,12,13	20	カナガシラ	505	65	
		***************************************		マガレイ	385	554	
				アカムツ	245	3,288	
				マコガレイ	178	515	
				マアジ	169	279	
		***************************************		マアナゴ(鮮)	164	907	
				ヤナギムシガレイ	135	1,007	
		***************************************		コモンカスベ	130	56	
		0000000000		ムシガレイ	105	234	
				キアンコウ	84	280	
				スルメイカ	70	348	
		20000000		マトウダイ	70	350	
				マダイ	61	359	
		***************************************		メイタガレイ	55	487	
				ホウボウ	51	623	
		9/7,12,13	Ω	マダコ	7	362	
	貝けた網	9/7,12,13		ホッキガイ	3,669	505	
	船びき網	9/7,12,13		シラス	401	219	
	さし網	9/7,10,12,13		ガザミ	184	674	
	COM9	3/7,10,12,13	30	ヒラメ (活)	81	1,863	
		***************************************		ヒラメ(鮮)	63	1,623	
					27	47	
	<u></u> 釣り	9/7,10,12,13	62	コモンカスベ ヒラメ (鮮)	582		
	立りり	9/7,10,12,13	63		3	1,651	
		7000		ヒラメ(活)	407	1,998	
				ブリ マダイ	31	401	
- カムに継が戻事細	ウバナ4回	0/10 12 12	10		10	635	
小名浜機船底曳網	底びき網	9/10,12,13	10	スルメイカ	468	262	
		***************************************		アオメエソ	253	284	
		***************************************		ヤリイカ	252	214	
		***************************************		ムシガレイ	148	129	
				キアンコウ	107	213	
		2000		ヤナギムシガレイ	89	931	
				ヤナギダコ	88	257	
		***************************************		マアナゴ(鮮)	75	764	
				カナガシラ	68	84	
				アカムツ	51	3,648	
				マガレイ	47	402	
		TO THE STATE OF TH		マコガレイ	44	486	
				ミギガレイ	31	268	
	さし網	9/7,10,12,13	25	ヒラメ(活)	153	2,021	
		2000000		ヒラメ(鮮)	100	1,570	
		2000		ガザミ	115	593	
		70000000		イセエビ	50	3,687	
		versoor		ブリ	25	189	
	000000000000000000000000000000000000000			スズキ	22	966	
		versoor		マゴチ	15	1,205	
		vooroo		マコガレイ	14	1,392	
				マトウダイ	13	, 459	
		vooroo		コモンカスベ	11	12	
	採貝藻	9/13	98	アワビ	106	8,208	

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分

(注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

漁況概況 (試験操業)

集計期間:9/7~9/13

漁況概況(試験操業)						集計期間:9/7~9/13
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備考
相馬双葉	沿岸かご	9/10,13	32	マダコ	269	649	
				ヒメエゾボラ	218	216	
				ヒラツメガニ	165	455	
				ガザミ	156	692	
				ニベ	15	353	
	流し網	9/7	9	サワラ	115	1,338	
				ガザミ	27	590	
				スズキ	26	1,239	
	底びき網	9/7,10,12	58	スルメイカ	5,313	393	
				マアジ	3,243	109	
				マガレイ	2,604	558	
				ヤナギダコ	2,247	484	
				ヤリイカ	1,953	393	
				キアンコウ	1,477	200	
				ミギガレイ	1,297	290	
				ユメカサゴ	702	225	
				マトウダイ	577	314	
				ババガレイ	521	873	
				チダイ	481	498	
				オキナマコ	374	1,512	
				アオメエソ	341	379	
				エゾイソアイナメ	325	122	
				ヤナギムシガレイ	302	924	
				ケガニ	280	1,540	
				ムシガレイ	270	339	
				カガミダイ	240	34	
				アカムツ	225	2,093	
				マダラ	203	105	
				ミズダコ	178	670	
				ヒラツメガニ	169	431	
				マダイ	151	1,002	
				マアナゴ (鮮)	115	1,424	
				サバ類	103	68	
	貝けた網	9/10,12	9	ホッキガイ	2,109	355	
	船びき網	9/12,13	148	シラス	102,735	577	
	採貝藻	9/7,12		アワビ	19	10,297	
	釣り	9/7,12		ヒラメ (活)	1,444	2,136	
				ヒラメ(鮮)	61	1,680	
				ブリ	25	124	
	ハモかご	9/7	2	マアナゴ(活)	68	1,600	

平成30年9月10日に一般社団法人漁業情報サービスセンターが「平成30年度 第1回サンマ中短期漁況予報」を公表しましたので、お知らせします。

プレスリリース

平成30年9月10日 一般社団法人 漁業情報サービスセンター

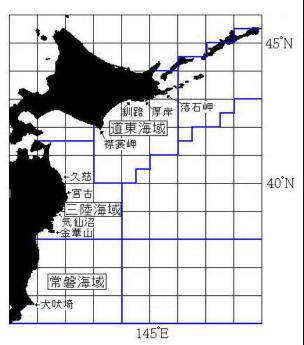
平成30年度 第1回サンマ中短期漁況予報

- 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 -

今後の見通し(2018年9月中旬~10月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、9月中旬の来遊量は少なく、9月下旬からゆるやかに増加する。
- ・三陸海域では、10月中旬になると、来遊がある。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部

担当:渡邉、松尾

電話:03-5547-6889、ファックス:03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/

平成30年度 第1回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間:2018年9月中旬から10月下旬までの旬別

対象海域:道東海域、三陸海域 対象漁業:さんま棒受網漁業

対象魚群:南下回遊群

1) 道東海域

(1)来遊量

9月中旬の来遊量は少なく、来遊は断続的である。来遊量は、9月下旬~10月上旬にかけてゆるやかに増加するが、低位水準である。10月中旬~下旬は、道東海域よりも南側を南下する魚群もあり、来遊量は減少する。

(2)漁場

9月中旬は、道東海域には漁場は形成されず、主漁場は道東海域より北東~東側の択捉島南沖~色丹島南沖となる。道東海域では、9月下旬に落石南沖に漁場が形成される。10月上旬は厚岸沖まで漁場が広がる。10月中旬は襟裳岬南沖にも漁場が形成され、10月中旬~下旬は落石南沖~襟裳岬南沖に漁場が形成される。

2) 三陸海域

(1)来遊量

10月中旬は、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。

(2)漁場

10月中旬は、三陸北部に漁場ができる可能性がある。10月下旬は三陸北部が漁場となる。

2. 予測の概要

海域		9月中旬	9月下旬	10月上旬	10月中旬	10月下旬
	来遊量	— →				
道東海域	動向	断続的	低位増加	低位増加	低位減少	低位減少
	漁場		落石沖	落石~ 厚岸沖	落石~ 襟裳岬沖	落石~ 襟裳岬沖
三陸海域	来遊量					
,	動向				低位増加	低位増加
	漁場				北部	北部

3. 漁況の経過概要(8月下旬)

1) 道東海域

(1)来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年同様、低位水準であった。道東海域よりも北東側の花咲港東北東沖における来遊量の水準は、前年を上回ったものの、低位水準であった。日別CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、道東海域よりも北東側における来遊量は、徐々に増加し、26~27日頃にピークとなった後、減少した。

(2)漁場

道東海域よりも北東側の花咲港東北東沖が主漁場であり、道東海域に漁場は形成されなかった。主漁場は、道東海域よりも北東側の、花咲港東北東沖の花咲港まで2日程度かかる場所(8~11)であった。

(3) 魚体

道東海域よりも北東側の、花咲港東北東沖では、体長28~30cmモードであった。期前半は体長28cm 未満が2~4割程度混じることもあったが、期後半は小型魚の混じりは少なかった。体長29cm以上の魚の 体重は120~140g台が主体で、昨年よりも太っていた。

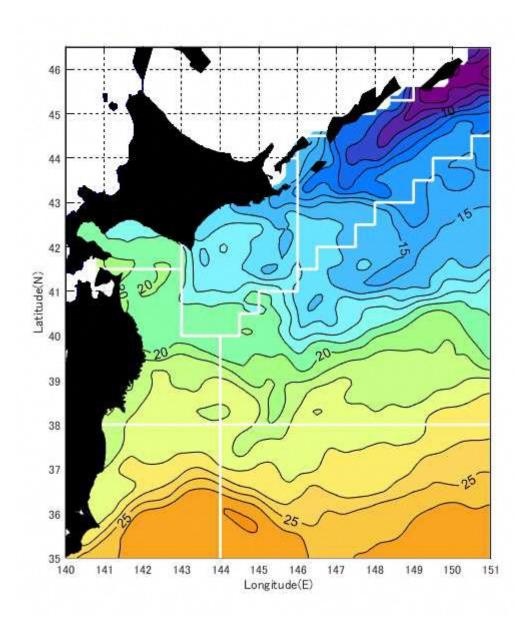
常磐海域の予報については、第3回(9月28日発表予定)から行う。

サンマ中短期予報の作成方法について

サンマ中短期予報は、数量化 類を使用した予測モデルの結果を利用している。この予測モデルは、「予測を行う直前のサンマの来遊状況(今回の場合、8月下旬の海区別資源量指数)」と「予測海域の予測対象旬における表面水温の占有率(予測水温分布図から計算)」をパラメータとして使用している。予測水温分布図は、漁業情報サービスセンターが作成した海況図を用い、統計モデルを使用して予測した結果である。

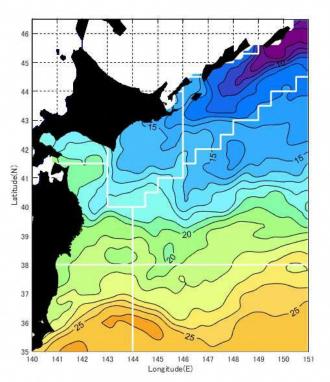
4. 予測水温分布図

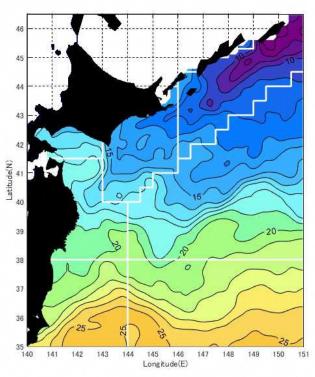
9月中旬予測表面水温分布図



9月下旬予測表面水温分布図

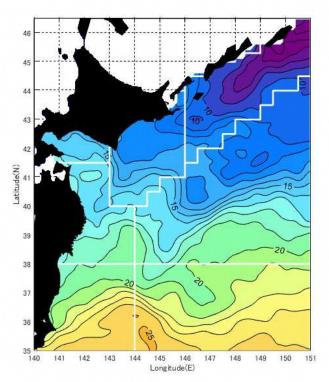
10月上旬予測表面水温分布図

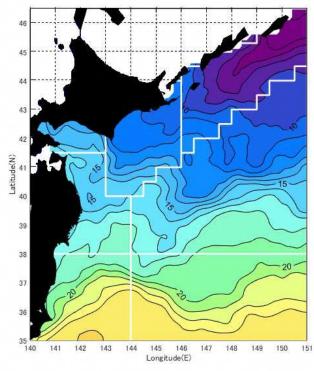




10月中旬予測表面水温分布図

10月下旬予測表面水温分布図





参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場

岩手県水産技術センター

宮城県水産技術総合センター

福島県水産海洋研究センター

茨城県水産試験場

千葉県水産総合研究センター

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 東北区水産研究所

(取りまとめ機関)

一般社団法人 漁業情報サービスセンター

集計期間:9/14~9/20

漁況概況 (通常操業)

漁況概況(通常操業))	単価表	記(円/kg)	「-」:不明、「=」:一本値			集計期間]: 9/14~9/20
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	平均単価	高値	備考
小名浜機船底曳網	まき網	9/15	1	カツオ	5	-	-	
中之作	水揚げなし	-	-	-	-	-	-	

漁況概況 (試験操業)

漁児概況(試験探導		-V-19-D-0	7.仁佳 公	A 珸	사비를 (kg)	亚特米	集計期間:9/14~9/20
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量 (kg)		備考
いわき市	底びき網	9/14,18,19,20	43	マガレイ	1,120	328	
				マアジ	798	138	
				カナガシラ	778	47	
				ヤリイカ	498	270	
				マコガレイ	465	511	
				ムシガレイ	420	150	
				マアナゴ	301	848	
				マトウダイ	278	202	
				アカムツ	246	3,196	
				ヤナギムシガレイ	246	934	
				スルメイカ	165	348	
				ホウボウ	1		
					152	525	
				キアンコウ	135	201	
				マダイ	129	324	
				ミズダコ	126	338	
				メイタガレイ	79	459	
				ミギガレイ	70	149	
				ヒラメ(鮮)	57	989	
				コモンカスベ	56	29	
	沿岸かご	9/14,19,20	6	ヒメエゾボラ	12	334	
	1	-, = :, = 5, = 6	Ū	マダコ	4	389	
	貝けた網	9/14,19,20	4	ホッキガイ	3,350	347	
	船びき網	9/14,18,19		シラス	5,343	643	
	さし網	9/14,18,19,20		ガザミ	280	570	
	COME	3,11,10,13,20	74	ヒラメ(活)	154	1,530	
				ヒラメ(鮮)	1 1	1,260	
	\$ 20	0/14 19 10 20	02		65		
	釣り	9/14,18,19,20	92	ヒラメ(活)	1,446	1,645	
				ヒラメ(鮮)	287	1,231	
				ブリ	69	347	
				クロソイ	19	763	
				マダイ	12	1,602	
				ホウボウ	11	1,121	
小名浜機船底曳網	底びき網	9/18,19,20	10	スルメイカ	720	277	
				ヤリイカ	546	153	
	80			アオメエソ	208	215	
				キアンコウ	154	208	
				ヤナギダコ	152	248	
				ニギス	132	71	
				ムシガレイ	96	71	
				マアジ	93	145	
				ヤナギムシガレイ	88	823	
				ユメカサゴ	79	359	
				マアナゴ	78	682	
				カナガシラ	76	45	
				ミギガレイ	69	136	
					(
				マガレイ	61	364	0
				マコガレイ	52 40	566	8
				アカムツ	49	2,818	
	N. 65			マトウダイ	42	219	
	さし網	9/14,18,19,20	28	ガザミ	120	522	
				ヒラメ(鮮)	106	1,269	
				ヒラメ(活)	93	1,751	
				ブリ	74	19	
				イセエビ	51	3,591	
				コモンカスベ	24	16	
				スズキ	22	677	
				マコガレイ	14	1,485	
				マトウダイ	10	186	
	釣り	9/18	1	カツオ	21	103	
		'		シイラ	17	95	
	採貝藻	9/20	72	アワビ	82	8,208	}~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
	Parise con	1 5/20		·	5 52	3,200	

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。) 漁況概況 (試験操業)

集計期間:9/14~9/20

洪 次 概 次 (記			-V-벤티디	延佳, 绘	石 番	水揚量(kg)	亚拉出 体	集計期間:9/14~9/20 備 支
漁協)	漁業種類	水揚月日	延隻・統	魚種		平均単価	備考
相馬双葉		底びき網	9/14,18,20	59	マアジ	3,964	99	}
					マガレイ	3,726	395	1
					ヤリイカ	2,491	375	
					スルメイカ	2,487	374	
					ヤナギダコ	2,063	449	
					キアンコウ	1,900	150	
					ババガレイ	1,119	842	
					ミギガレイ	962	211	
					アオメエソ	726	340	
					ユメカサゴ	715	119	
					ムシガレイ	650	265	
					ヒラツメガニ	469	317	1
					マトウダイ	416	278	
			VIII O		オキナマコ	414	1,404	
					ヤナギムシガレイ	341	847	
					ケガニ	308	1,780	
					アイナメ	262	1,364	
					マコガレイ	250	650	
					マダイ	213	842	
					アカムツ	182	3,707	
					カガミダイ	181	35	
					チダイ	160	400	
					メイタガレイ	155	416	
					エゾイソアイナメ	153	112	
					ミズダコ	143	782	
					マダラ	129	84	3
					マアナゴ	107	1,124	}
					イシガレイ	64	763	
					ケムシカジカ	58	142	
					ウスメバル	54	724	
		流し網	9/14,20	11	サワラ	35	1,289	
			-, -,		ガザミ	12	592	
		沿岸かご	9/18	15	マダコ	197	739	
			-,	_5	ヒラツメガニ	178	371	
					ヒメエゾボラ	69	183	
					ガザミ	68	734	1
		はえなわ	9/18	3	マアナゴ	16	1,540	
		10.20012	2, 10	3	ニベ	11	246	3
		貝けた網	9/18,20	q	一` 、 ホッキガイ	2,500	331	
		船びき網	9/19,20		シラス	50,752	609	
		採貝藻	9/18,20		アワビ	21	9,914	
		 釣り	9/14,18,20		ヒラメ(活)	3,814	1,440	
		1977	ə/ 1 4 ,10,∠U	11/	ヒラメ(鮮)	3,814 109	1,440 1,213	
		1	3		レング (出土)	109	1,413	ł .

※ 平成30年9月19日に一般社団法人漁業情報サービスセンターが「平成30年度 第2回サンマ中短期漁況予報」を公表しましたので、お知らせします。

プレスリリース

平成30年9月19日 一般社団法人 漁業情報サービスセンター

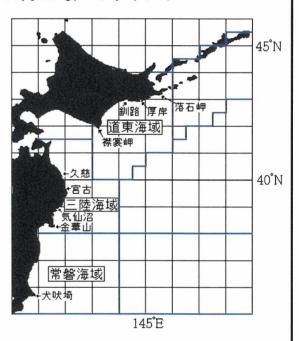
平成30年度 第2回サンマ中短期漁況予報

- 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 -

今後の見通し(2018年9月下旬~11月上旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、来遊量は9月下旬から増加するが、低位水 準である。
- ・三陸海域では、10月中旬になると、来遊がある。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部

担当:渡邉、松尾

電話:03-5547-6889、ファックス:03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/

平成30年度 第2回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間:2018年9月下旬から11月上旬までの旬別

対象海域:道東海域、三陸海域 対象漁業:さんま棒受網漁業

対象魚群:南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は、9月下旬~10月上旬にかけてゆるやかに増加するが、低位水準である。10月中旬~11月上旬は、道東海域よりも南側を南下する魚群もあり、来遊量は減少する。

(2) 漁場

9月下旬の主漁場は、道東海域より北東〜東側の択捉島南沖〜色丹島南沖と落石東南東沖となるが、 道東海域では落石南沖に漁場ができる。10月上旬は厚岸沖まで漁場が広がり、10月中旬は襟裳岬南沖に も漁場が形成される。10月中旬〜下旬は落石南沖〜襟裳岬南沖に漁場が形成される。11月上旬は、襟裳 岬南沖に漁場が残る。

2) 三陸海域

(1) 来游量

10月中旬は、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬~11月上旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。

(2) 漁場

10月中旬は、三陸北部に漁場ができる可能性がある。10月下旬は三陸北部が漁場となる。11月上旬は、三陸南部まで漁場が広がる。

2. 予測の概要

海 域	1	9月下旬	10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬
	来遊量					
道東海域	動向	低位増加	低位増加	低位減少	低位減少	低位減少
	漁場	落石沖	落石~ 厚岸沖	落石~ 襟裳岬沖	落石~ 襟裳岬沖	襟裳岬沖
三陸海域	来遊量					
	動向			低位増加	低位増加	低位増加
	漁場			北部	北部	北部~南部

3. 漁況の経過概要 (9月上旬)

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年同様、低位水準であった。道東海域よりも北東側の花咲港東北東沖における来遊量の水準は、前年並の低位水準であった。日別CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、道東海域よりも北東側における来遊量は、期前半は少なかったが、期後半に増加した。

(2) 漁場

道東海域よりも北東側の花咲港東北東沖が主漁場であり、道東海域に漁場は形成されなかった。主漁場は、道東海域よりも北東側の、花咲港東北東沖の花咲港まで2日程度かかる場所(8~11℃)であった。一方、7~8日夜にかけて花咲港東460~540海里(16~17℃)で、大型船が25~30隻程度操業。7日夜は最高55トン漁獲したものの、8日夜の漁獲量は少なかった。

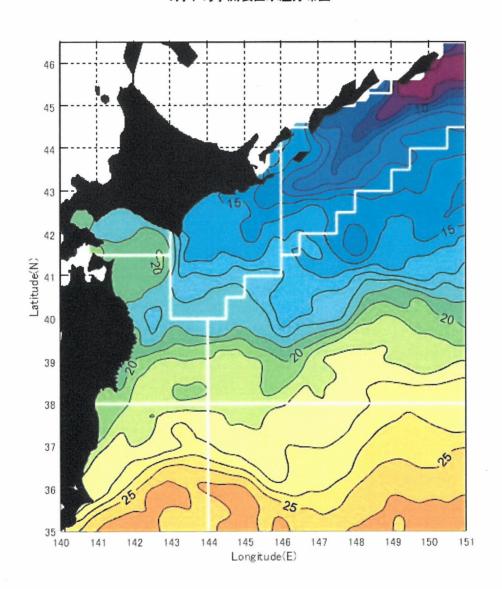
(3) 魚体

道東海域よりも北東側の、花咲港東北東沖では、期前半は体長29~30cmモードと23~25cmモードであった。漁獲が上向いた期後半は、体長29~30cmモードで、体長28cm未満の混じりは少なかった。体長29cm以上の魚の体重は120~140g台が主体であった。

※常磐海域の予報については、第3回(9月28日発表予定)から行う。

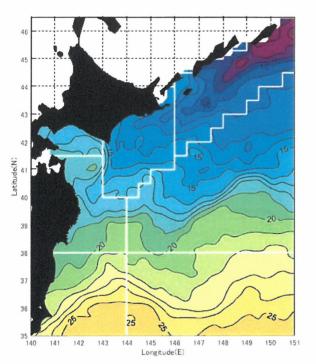
4. 予測水温分布図

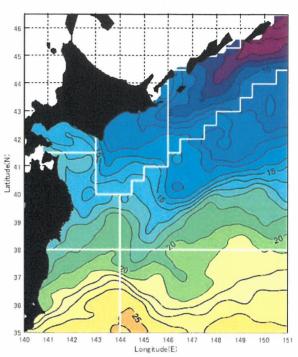
9月下旬予測表面水温分布図



10月上旬予測表面水温分布図

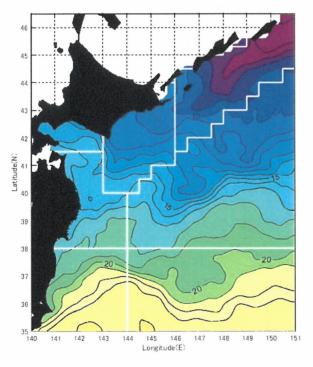
10月中旬予測表面水温分布図

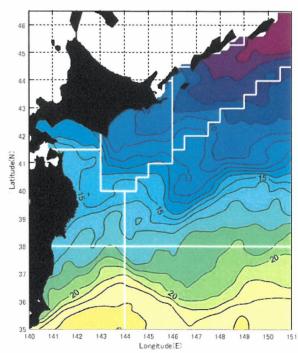




10月下旬予測表面水温分布図

11月上旬予測表面水温分布図





参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場

岩手県水産技術センター

宮城県水産技術総合センター

福島県水産海洋研究センター

茨城県水産試験場

千葉県水産総合研究センター

国立研究開発法人 水産研究·教育機構 東北区水産研究所

(取りまとめ機関)

一般社団法人 漁業情報サービスセンター

漁況概況(通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	平均単価	高値	備考
小名浜機船底曳網	棒受網	9/26	1	サンマ	109	-	-	
中之作	カツオー本釣	9/26	1	カツオ	4	-	-	

渔况概况 (試験操業)

集計期間:9/21~9/27

集計期間:9/21~9/27

漁況概況(試験操									
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻•統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備考		
いわき市	底びき網	9/21,25	19	カナガシラ	436	32			
				マガレイ	413	277			
				マアジ	388	116			
				マアナゴ	248	720			
				マコガレイ	243	343			
				ムシガレイ	181	189			
				ヤナギムシガレイ	149	798			
				マトウダイ	138	169			
				アカムツ	122	2,020			
				ホウボウ	96	537			
				ショウサイフグ	67	194			
				メイタガレイ	41	448			
				ヒラメ(鮮)	36	962			
				キアンコウ	35	254			
				マダイ	19	124			
				シログチ	18	106			
		***************************************		ガザミ	16	500			
				コモンカスベ	12	66			
		9/25,26,27	Q	ヒメエゾボラ	34	280			
	/L/7// C	5, 25,20,21	O	マダコ	6	350			
	貝けた網	9/26,27	1	ホッキガイ	1,071	350 448			
	船びき網	9/26,27		シラス	583	448 298			
	(*********************************				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
	さし網	9/21,25,26,27	52	ヒラメ (活)	158	1,441			
				ヒラメ(鮮)	4	891			
				ガザミ	122	547			
				イセエビ	38	1,145			
				コモンカスベ	12	38			
	釣り	9/21,25,26,27	80	ヒラメ(活)	984	1,341			
				ヒラメ(鮮)	267	831			
				マダイ	24	1,503			
				ホウボウ	11	1,219			
				ブリ	11	197			
小名浜機船底曳網	底びき網	9/25	4	ヤリイカ	405	91			
				スルメイカ	80	389			
				マコガレイ	71	377			
				ショウサイフグ	56	21			
				マアジ	54	92			
				ムシガレイ	48	30			
				カナガシラ	40	16			
				ヤナギダコ	38	233			
				ユメカサゴ	37	127			
				アカムツ	35	1,796			
				ホウボウ	29	401			
				ヤナギムシガレイ	29	750			
				キアンコウ	20	339			
				マトウダイ	20	138			
				マガレイ	15	260			
				マアナゴ	14	693			
				ニギス	13	76			
				メイタガレイ	12	256			
				E .		8			
	→1 	0/21 25 26 27	10	ミギガレイ	10	142			
	さし網	9/21,25,26,27	19	イセエビ	76	3,442			
				ヒラメ (活)	68	1,550			
				ヒラメ(鮮)	47	1,232			
				ガザミ	31	358			
				ブリ	18	108			
	採貝藻	9/27	85	アワビ	99	8,640			

<u>試験操業</u>:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

漁況概況 (試験操業)

集計期間:9/21~9/27

<u> </u>				,			集計期间:9/21~9/2/
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	· · · · · ·	備考
相馬双葉	底びき網	9/26	20	マアジ	2,119		
				ババガレイ	2,002		
				スルメイカ	1,577	391	
				ヤリイカ	1,192	313	
				ヤナギダコ	965	516	
				キアンコウ	818	244	
				ミギガレイ	607	126	
				ユメカサゴ	558	63	
				マガレイ	436	475	
				エゾイソアイナメ	404	188	
				マダラ	403	181	
				アオメエソ	242	316	
				ヤナギムシガレイ	139	659	
				ムシガレイ	121	172	
				オキナマコ	107	1,404	
				ケムシカジカ	91	159	
				ケガニ	90	1,477	
				アイナメ	79		
				アカムツ	70		
				マアナゴ	43		
				カガミダイ	34	126	
				ミズダコ	30	786	
				マコガレイ	25	643	
				サバ類	18	22	
	流し網	9/21,27	11	スズキ	120	856	
				ガザミ	30	600	
				サワラ	28	1,208	
	沿岸かご	9/21,25	31	マダコ	514	816	
				ヒメエゾボラ	178	136	
				ガザミ	140	512	
				ヒラツメガニ	106	371	
				ニベ	18	170	
	貝けた網	9/26	2	ホッキガイ	584	370	
	船びき網	9/25		シラス	11,009	684	
1	採貝藻	9/27		アワビ	5	10,896	
	釣り	9/25	23	ヒラメ(活)	139	1,800	

※ 平成30年9月28日に一般社団法人漁業情報サービスセンターが「平成30年度第3回サンマ中短期漁況予報」 を公表しましたので、お知らせします。

プレスリリース

平成30年9月28日 一般社団法人 漁業情報サービスセンター

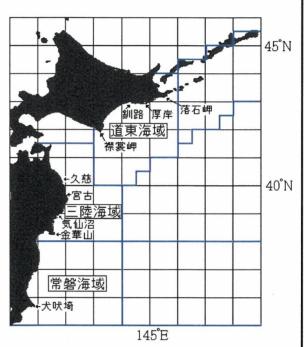
平成30年度 第3回サンマ中短期漁況予報

- 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 -

今後の見通し(2018年10月上旬~11月中旬) のポイント

来遊量

- ・道東海域では、来遊量は10月上旬まで増加するが、低位水準である。
- ・三陸海域では、10月中旬になると、来遊がある。
- ・常磐海域では、11月上旬になると、来遊がある。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部

担当:渡邉、松尾

電話:03-5547-6889、ファックス:03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/

平成30年度 第3回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間:2018年10月上旬から11月中旬までの旬別

对象海域: 道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業:さんま棒受網漁業

対象魚群: 南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

10月上旬は、来遊量増加するものの、低位水準である。10月中旬~10月下旬は、道東海域よりも南側を南下する魚群もあり、来遊量は減少する。11月上旬で終漁となる。

(2) 漁場

10月上旬の主漁場は落石南~厚岸南沖となるが、襟裳岬南沖にも一時的に漁場が形成される。10月中旬~下旬は落石南沖~襟裳岬南沖に漁場が形成される。11月上旬は、襟裳岬南沖に漁場が残る。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

10月中旬は、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬~11月上旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。11月中旬は中位水準となる。

(2) 漁場

10月中旬は、三陸北部に漁場ができる可能性がある。10月下旬は三陸北部が漁場となる。11月上旬は、三陸南部まで漁場が広がり、11月上旬~中旬は三陸北部~南部が漁場となる。

3) 常磐海域

(1) 来游量

11月上旬は、低位水準ではあるが来遊がある。11月中旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。

(2) 漁場

11月上旬は、常磐北部に漁場ができる可能性がある。11月中旬は常磐北部が漁場となる。

2. 予測の概要

J. W.J. D. J. W. Z.						
海 域		10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬	11月中旬
*	来遊量					
道東海域	動向	低位増加	低位減少	低位減少	低位減少	
,	漁場	落石~厚岸沖 襟裳岬沖	落石~ 襟裳岬沖	落石~ 襟裳岬沖	襟裳岬沖	
三陸海域	来遊量					
二唑鸡奶	動向		低位増加	低位増加	低位増加	中位増加
	漁場		北部	北部	北部~南部	北部~南部
常磐海域	来遊量					
	動向				低位増加	低位増加
	漁場				北部	北部

3. 漁況の経過概要 (9月中旬)

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年同様、低位水準であった。道東海域よりも北東〜東側の花咲港東北東沖〜落石東南東沖における来遊量の水準は、前年を上回った。日別 CPUE (1網当たりの漁獲量)から判断すると、道東海域よりも北東〜東側における来遊量は、期前半は少なかったが、期後半に増加した。

(2) 漁場

道東海域よりも北東〜東側の花咲港東北東と落石東南東沖が主漁場であり、道東海域に漁場は形成されなかった。主漁場は、花咲港東北東沖の花咲港まで2日程度かかる場所(8~11°C)と、落石東南東260~280海里(17~18°C)であった。花咲港東北東沖の花咲港まで2日程度かかる場所では、15日夜まで漁場となったが、漁獲は徐々に少なくなった。一方、落石東南東260~280海里では、17日夜から主漁場となり、大型船で最高110トン程度漁獲した。

(3) 魚体

道東海域よりも北東〜東側では、体長29〜30cmモードであった。体長29cm以上の魚の体重は120〜140g台が主体であった。

4. 常磐海域の来遊予測について

本予報では、常磐海域への魚群の来遊時期は 11 月上旬になると予測しているが、その根拠は以下の通りである。

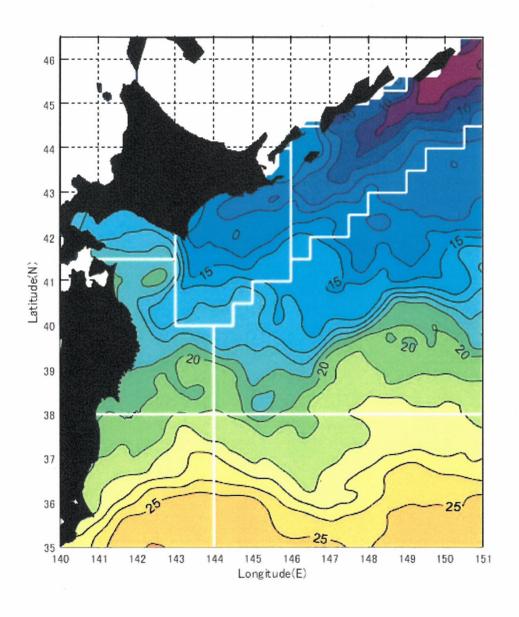
2018年6月~7月に東経143°~西経165°の海域で東北区水産研究所が行った中層トロールを使った漁獲調査の結果では、1区(東経143°~東経162°)の資源量は、重量ベースで24万トンであり、前年(23万トン)並であった。一方、本調査結果から推定した2区(東経162°~西経177°)の資源量は、重量ベースで121万トンであり、前年(36万トン)よりも大きく増加した。本調査結果から推定した東経143°~西経177°(1区と2区)における推定資源量は、重量ベース145万トンで前年(59万トン)より多いものの、2003年~2016年の平均値(245万トン)よりは依然低い。8月中旬~9月中旬までの水揚量の動向を見ると、今年は前年よりも多い。これらのことから、常磐海域の来遊量は前年を上回るものの、低位水準となる。

予測水温分布図では、常磐海域は前年よりも水温が高く、例年漁場が形成される 18℃台は 10 月下旬になると常磐海域の一部に出現し、常磐海域に広がるのは 11 月上旬以降である。また金華山沖に暖水塊があり、常磐海域への魚群の南下が妨げられる可能性がある。以上のことから、常磐海域への魚群の来遊時期は、前年(11 月上旬) 並みの 11 月上旬になる。

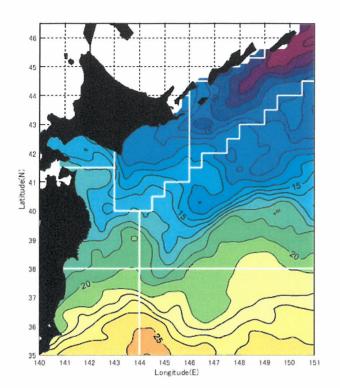
なお、東北区水産研究所の漁期前調査結果では、東経 143°〜西経 177°(1区と2区)における1歳魚の割合は、前年よりも高かった。前年の常磐海域における魚体は 1歳魚の割合が低く、今年も前年よりも 1歳魚の割合が高く推移する。

5. 予測水温分布図

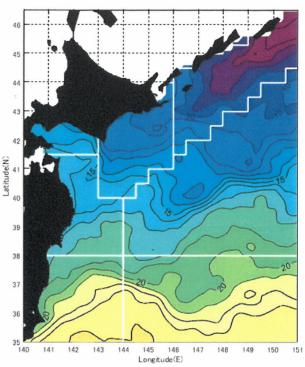
10月上旬予測表面水温分布図



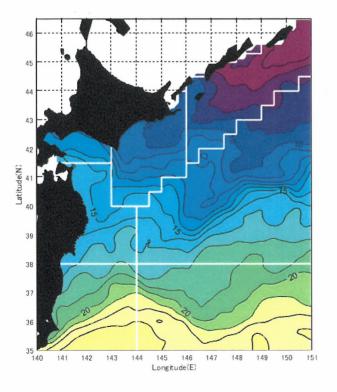
10月中旬予測表面水温分布図



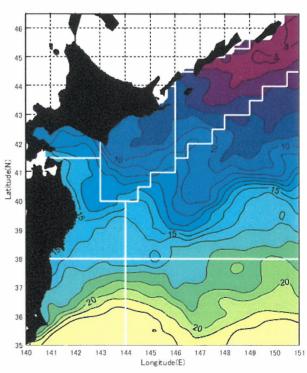
10月下旬予測表面水温分布図



11月上旬予測表面水温分布図



11月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場

岩手県水産技術センター

宮城県水産技術総合センター

福島県水産海洋研究センター

茨城県水産試験場

千葉県水産総合研究センター

国立研究開発法人 水産研究·教育機構 東北区水産研究所

(取りまとめ機関)

一般社団法人 漁業情報サービスセンター

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

-本値		集計期間	∃ : 9/28~10/4	
k揚量(トン)	平均単価	高値	備考	

漁協	漁業種類	水揚月日	延隻・統	魚 種	水揚量(トン)	半均単価	局値	備 考
小名浜機船底曳網	水揚げなし							
中之作	水揚げなし							

漁況概況(試験操 漁協	漁業種類	水揚月日	延隻•統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	集計期間:9/28~10, 備 考
いわき市	底びき網	9/28,10/3,4		マアジ	1,093		VIII 3
	/	, , , , , ,		カナガシラ	990	:	
				マガレイ	561	460	
				マアナゴ	449		
				ムシガレイ	431	211	
				マコガレイ	409	442	
				ヒラメ(鮮)	395		
				マダイ	383	273	
				マトウダイ	293	197	
				アカムツ	260		
				ホウボウ	200	602	
				1	1		
				メイタガレイ	187	708	
				ヤナギムシガレイ	181	869	
				ショウサイフグ	155	77	
				ガザミ	103		
				シログチ	78		
				キアンコウ	75	325	
				コモンカスベ	62	31	
				カガミダイ	57	31	
	沿岸かご	10/1,3	5	マダコ	10	431	
	******************************			ヒメエゾボラ	3	313	
	さし網	9/28,10/1,3,4	51	ガザミ	155	571	
				ヒラメ(活)	129	2,029	
				ヒラメ(鮮)	7	812	
	貝けた網	9/28,10/4	3	ホッキガイ	1,965	383	
	釣り	9/28,10/1,3,4		ヒラメ(活)	156	1,994	
				ヒラメ(鮮)	68		
				ブリ	13	119	
				スズキ	12	1,216	
J 名浜機船底曳網	底びき網	10/3,4	7	アオメエソ	283	276	
	A CO CINIS	10/5,4	,	ユメカサゴ	183	230	
				ニギス		230 57	
				8	176		
				エゾイソアイナメ	134		
				ショウサイフグ	93		
				マコガレイ	71	412	
				ヒラメ(鮮)	63	,	
				ミギガレイ	56	199	
				ババガレイ	53		
				ヤリイカ	53		
				マトウダイ	51	197	
				ギス	46	27	
				ヤナギダコ	46	266	
				カナガシラ	42	23	
				スルメイカ	39	454	
				ホウボウ	39	432	
				メイタガレイ	36	606	
				マアナゴ	35	724	
				ヤナギムシガレイ	32	895	
		w		キアンコウ	22	445	
				マダイ	22	779	
		***************************************		ガザミ	18	328	
				チダイ	16	67	
		w		マガレイ	15	539	
				マカレイ ムシガレイ			
				3	14	82 2.152	
	十1 公回	0/20 10/2 1		アカムツ	12	3,152	
	さし網	9/28,10/3,4	1/	ガザミ	84	425	
				ヒラメ(鮮)	67	1,484	
				ヒラメ(活)	65	1,919	
				イセエビ	61	3,326	
				スズキ	21	713	
				マダイ	15	677	
				イシガレイ	13	326	
				ホウボウ	13	718	

試験操業:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。)

集計期間:9/28~10/4

	,	-V+8-B-D	江佳 姑	分 種	zk별무 (kg)	亚拉米 连	未司朔间:9/20°~10/4 備考
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻・統	魚種	水揚量 (kg)		
相馬双葉	底びき網	9/28,10/3	40		3,003		
				チダイ	2,601	297	
				ヤナギダコ	2,133	512	
				スルメイカ	1,779	396	
				マダイ	1,290	887	
				ヤリイカ	1,233	456	
				マアジ	1,130	240	
				ムシガレイ	921	304	
				マコガレイ	678	479	
				キアンコウ	640	394	
				メイタガレイ	581	503	
				アイナメ	463	1,032	
				ミギガレイ	453	207	
				3	1 3		
				ヒラメ(鮮)	427	1,376	
				ユメカサゴ	416	75	
				マトウダイ	367	301	
				ババガレイ	366	714	
				コモンカスベ	268	129	
				アオメエソ	181	385	
				オオクチイシナギ	141	1,117	
				タチウオ	134	140	
				マアナゴ	120	1,007	
				ヤナギムシガレイ	118	804	
				ウスメバル	113	904	
				マフグ	111	137	
				オキナマコ	102	1,404	
				イシガレイ	94	448	
				サバ類	92	54	
				ケガニ	88	1,739	l .
				ミズダコ	88	755	
				シロメバル	71	1,177	1
				マダラ	55	183	
	ンドシブ	0/20	10		{		<u> </u>
	沿岸かご	9/28	18	マダコ	383	980	
				ヒメエゾボラ	114	155	
				ガザミ	90	622	
				ニベ	22	220	
	<u> </u>			ヒラツメガニ	12	402	
	さし網	10/3	3	ヒラメ(鮮)	27	1,611	
				ヒラメ(活)	14	2,129	
				ガザミ	26	672	
				マダイ	24	524	
	流し網	10/4	6	スズキ	226	1,054	
				マダイ	127	797	
				ガザミ	15	768	
				ブリ	13	88	
				サワラ	11	1,145	
	釣り	9/28,10/3,4	85	ヒラメ(活)	1,757	1,569	
				ヒラメ(鮮)	18	959	
				ブリ	43	162	
	はえなわ	9/28,10/4	R	ニベ	38	220	
	1070017	3, 20,10, 4	3	コモンカスベ	27	87	
				マアナゴ	20	1,236	
	船びき網	10/3	12	シラス	1,117	667	
	<u> </u>	·[····································					
	貝桁網	10/3,4	/	ホッキガイ	1,450	353	

漁況概況 (通常操業)

単価表記(円/kg) 「-」:不明、「=」:一本値

	•							
漁 協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚 種	水揚量(トン)	平均単価	高値	備考
小名浜機船底曳網	カツオー本釣	10/5	1	カツオ	2	-		
中之作	カツオー本釣	10/5,6,8	4	カツオ	9	525		

漁況概況 (試験操業)

集計期間:10/5~10/11

集計期間:10/5~10/11

漁況概況(試験操業) 集計期間: 10/5~1									
漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備 考		
いわき市	底びき網	10/5,10,11	39	マガレイ	845	391			
			000000000000000000000000000000000000000	カナガシラ	740	35			
				ヒラメ(鮮)	696	1,397			
				マコガレイ	687	468			
				マダイ	563	333			
				マアナゴ	541	659			
				メイタガレイ	499	496			
				ムシガレイ	472	245			
				マアジ	420	216			
				ショウサイフグ	357	34			
				コモンカスベ	342	33			
				ホウボウ	240	602			
				ヤナギムシガレイ	237	958			
				アカムツ	195	1,665			
				マトウダイ	165	181			
				シログチ	142	123			
					4				
				ヤリイカ	124	264			
	ハ中ケー	10/10 11		ホシザメ	63	22			
	沿岸かご	10/10,11	6	ヒメエゾボラ	11	302			
		10/5:0::	<u> </u>	マダコ	11	447			
	さし網	10/5,10,11	51	サケ(オス)	161	269			
				サケ(メス)	18	892			
				ヒラメ(活)	161	1,491			
				ヒラメ(鮮)	9	767			
				ガザミ	160	555			
			000	コモンカスベ	57	30			
				スズキ	20	703			
				イセエビ	17	667			
	貝けた網	10/11	2	ホッキガイ	1,162	380			
	釣り	10/5,10,11	47	ヒラメ(活)	679	1,702			
				ヒラメ(鮮)	55	1,108			
	船びき網	10/10,11	12	シラス	1,058	739			
小名浜機船底曳網	底びき網	10/9,10,11		アオメエソ	499	390			
				ヤナギダコ	402	253			
			000000000000000000000000000000000000000	ユメカサゴ	235	220			
				ヤリイカ	119	294			
				キアンコウ	117	347			
			5000000	ミギガレイ	111	123			
				ショウサイフグ	91	9			
				マトウダイ	63	118			
				アカムツ	59	2,319			
			20000000	マコガレイ	55				
	→1 公 図	10/5 0 10 11	71		\$	446 261			
	さし網	10/5,9,10,11	21	ガザミ	90 76	361			
				ヒラメ(鮮)	76	1,506			
				ヒラメ (活)	49	1,710			
			W10000000	スズキ	41	603			
				サケ(オス)	35	263			
			000000000	サケ(メス)	20	987			
				イセエビ	28	3,240			
				イシガレイ	18	430			
				マダイ	15	724			
				ホウボウ	15	976			
	釣り	10/9,10,11	3	カツオ	473	187			
			8	シイラ	45	50			

<u>試験操業</u>:県下漁業協同組合長会で承認された試験操業計画に基づく水揚げ分 (注:水揚量は速報値のため、確定値と異なる場合がありますので御了承ください。) 漁況概況 (試験操業)

集計期間:10/5~10/11

漁協	漁業種類	水揚月日	延隻·統	魚種	水揚量(kg)	平均単価	備考	
相馬双葉	底びき網	10/5,9,11		ヤリイカ	6,126	411	NH3-2	
10mg/X X	EGO CINE	10/ 5/5/11	02	スルメイカ	4,133	423		
				マアジ				
					4,021	129		
				ヤナギダコ	3,938	464		
				マガレイ	3,289	454		
				ババガレイ	2,416	875		
				チダイ	2,333	239		
				キアンコウ	1,651	642		
				ミギガレイ	1,281	229		
				ヒラメ(鮮)	1,245	1,207		
				ムシガレイ	1,232	274		
				ユメカサゴ	957	67		
				メイタガレイ	915	553		
				マコガレイ	836	421		
				マダイ	824	890		
				アオメエソ	546	423		
				アイナメ	496	1,071		
				エゾイソアイナメ	431	216		
				マダラ	1			
					373	169		
				マアナゴ	339	1,152		
				ヤナギムシガレイ	260	918		
				コモンカスベ	243	110		
				イシガレイ	216	565		
				シロメバル	202	1,243		
				マトウダイ	192	288		
				ケガニ	180	1,814		
				ケムシカジカ	176	179		
				オオクチイシナギ	152	1,093		
				サバ類	121	37		
				ウスメバル	108	834		
				マフグ	101	120		
				オキナマコ	96	1,404		
				ミズダコ	75	712		
				アカムツ	51	3,517		
	はえなわ	10/11	1	コモンカスベ	40	3,317		
	147/41)	10/11	+					
	→1 〈四	10/5 10 11	42	マアナゴ	16	1,404	***************************************	
	さし網	10/5,10,11	43	ヒラメ (活)	438	1,536		
				ヒラメ (鮮)	345	956		
				ガザミ	295	619		
				ホウボウ	275	799		
				イシガレイ	234	744		
				コモンカスベ	192	117		
				マダイ	163	678		
				マコガレイ	37	1,018		
				マトウダイ	26	330		
				ニベ	15	240		
				メイタガレイ	13	572		
				ヒラツメガニ	12	483		
		10/5,11	15	スズキ	483	807		
				マダイ	204	898		
				サワラ	88	1,212		
				ブリ	36	86		
				ヒラメ(鮮)	13	1,393		
				ガザミ				
					8	600		
				タチウオ	4	1,647		
	A-10			_^	3	237		
	釣り	10/11		ヒラメ(活)	883	1,726		
	沿岸かご	10/5	19	マダコ	721	1,096		
			ļ	ヒメエゾボラ	172	148		
	船びき網	10/10		シラス	2,209	480		
	貝桁網	10/10,11	8	ホッキガイ	1,541	347		

平成30年10月9日に一般社団法人漁業情報サービスセンタが「平成30年度 第4回サンマ中短期漁況予報」を公表しましたので、お知らせします。

プレスリリース

平成30年10月9日 一般社団法人 漁業情報サービスセンター

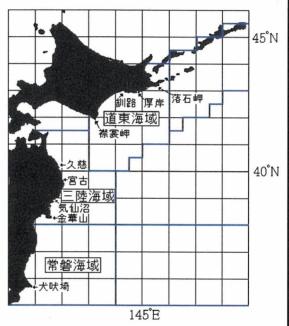
平成30年度 第4回サンマ中短期漁況予報

- 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 -

今後の見通し(2018年10月中旬~11月下旬) のポイント

来遊量

- ・道東海域では、来遊量は10月中旬まで増加するが、10月下 旬以降は減少する。
- ・三陸海域では、10月中旬は、低位水準である。
- ・常磐海域では、11月上旬になると、来遊がある。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部

担当:渡邉、松尾

電話:03-5547-6889、ファックス:03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/

平成30年度 第4回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間:2018年10月中旬から11月下旬までの旬別

对象海域: 道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業:さんま棒受網漁業

対象魚群:南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

10月中旬は、来遊量は増加するものの、低位水準である。10月下旬は、道東海域よりも南側を南下する魚群もあり、来遊量は減少する。11月上旬で終漁となる。

(2) 漁場

10月中旬~下旬は落石南沖~襟裳岬南沖に漁場が形成される。11月上旬は、襟裳岬南沖に漁場が残る。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

10月中旬は、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬~11月上旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。11月中旬は中位水準となる。11月下旬は、来遊量は減少し、低位水準となる。

(2) 漁場

10月中旬~10月下旬は三陸北部が漁場となる。11月上旬は、三陸南部まで漁場が広がり、11月上旬~中旬は三陸北部~南部が漁場となる。11月下旬は、三陸南部が漁場となる。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

11月上旬は、低位水準ではあるが来遊がある。11月中旬~下旬は、来遊量は増加するものの低位水準である。

(2) 漁場

11月上旬は、常磐北部に漁場ができる可能性がある。11月中旬~下旬は常磐北部が漁場となる。

2. 予測の概要

r						
海域		10月中旬	10月下旬	11月上旬	11月中旬	11月下旬
	来遊量		-			
道東海域	動向	低位増加	低位減少	低位減少	*	
	漁場	落石~ 襟裳岬沖	落石~ 襟裳岬沖	襟裳岬沖		
三陸海域	来遊量					-
	動向	低位増加	低位増加	低位増加	中位増加	低位減少
	漁場	北部	北部	北部~南部	北部~南部	南部
常磐海域	来遊量					
	動向	-		低位増加	低位増加	低位増加
	漁場			北部	北部	北部

3. 漁況の経過概要 (9月下旬)

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年を上回ったものの、低位水準であった。道東海域よりも東側の花咲港東南東沖~落石東南東沖における来遊量の水準は、前年を上回った。日別CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、道東海域における来遊量は、期後半に増加した。また道東海域より東東側における来遊量は、期後半に増加した。

(2) 漁場

道東海域では、落石南南東沖と襟裳岬南沖に漁場が形成された。落石南南東80~150海里 (17~19°C)では、23日夜以降、大型船多数と小型船多数操業。大型船で最高110トン、平均44トン漁獲した。襟裳岬南南東40海里 (16~18°C)では、26日夜と28日夜に大型船数隻操業。大型船で最高25トン漁獲した船もあるが、他は少なく、平均5トン漁獲。

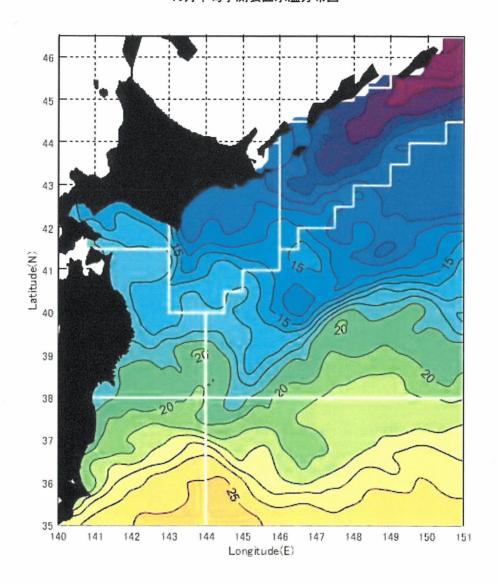
道東海域よりも東側の落石東南東240~270海里(16~19°C)では、25日夜まで大型船数隻~50隻程度と小型船が操業。大型船で最高60トン、平均10トン漁獲した。

(3) 魚体

道東海域、道東海域よりも東側ともに体長29~30cmモードであった。体長29cm以上の魚の体重は、110~140g台が主体であった。

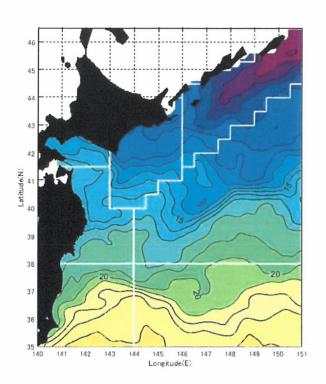
4. 予測水温分布図

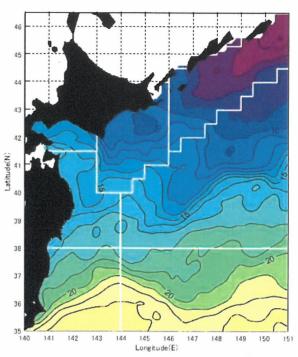
10月中旬予測表面水温分布図



10月下旬予測表面水温分布図

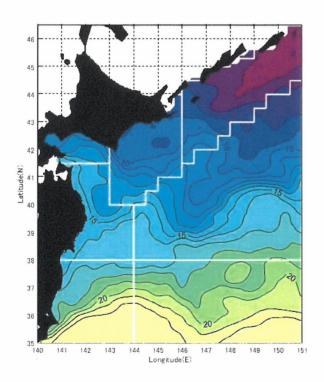
11月上旬予測表面水温分布図

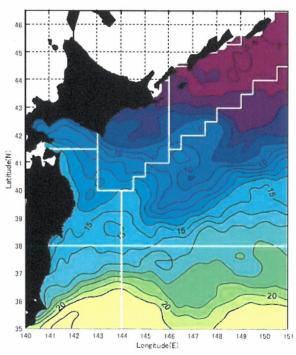




11月中旬予測表面水温分布図

11月下旬予測表面水温分布図





参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場

岩手県水産技術センター

宮城県水産技術総合センター

福島県水産海洋研究センター

茨城県水産試験場

千葉県水産総合研究センター

国立研究開発法人 水産研究·教育機構 東北区水産研究所

(取りまとめ機関)

一般社団法人 漁業情報サービスセンター